

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」南松本校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	・お子様の様子に合わせて、必要に応じて配置を変える等工夫をしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	1	2	・シフト調整や求人对応等、引き続き適切な運営体制維持に努める。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	0	・出入口は段差無く支援スペースまで行けるよう配慮をしている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1	0	・定期的な週 1 回ミーティングを開催し、業務改善に努める。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	・貴重なご意見をいただけるときには、ご利用者様にさらにご満足いただけるよう、適宜改善に努めていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2	0	・毎年ホームページにて結果の公開をしている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	3	・適宜行政に監査をいただきながら、今後も業務の改善に繋げていく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	0	・定期的な社内研修へ参加をしたり、外部研修の周知、研修参加の工夫に努めている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	1	・保護者様にもお話を伺いながら計画の評価をし、職員間での検討会議をした上で計画の作成をしている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	・引き続きお子様の様子に合わせてアセスメントツールの模索に努める。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	・定期的な支援内容をミーティングし、支援内容の検討を行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	2	0	・都度保護者様と支援内容の確認をし、今後ともご要望に沿えるように努めていく。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	・時期的なニーズ等(休み帳、テスト勉強、運動会練習など)ご要望を伺いながら適宜支援内容の設定に努めていく。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	・引き続きお子様の様子に合わせて計画の作成、支援内容の検討に努める。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	・朝礼時に一日のスケジュールを確認し、変更があれば都度情報共有に努めている。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	・支援終了後に情報共有の必要なことは職員間で情報共有したり、終礼時に必要な情報共有を口頭、社内共有ツール等で行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	・支援記録のデータを共有し、次回支援担当職員へ引き継げるように工夫している。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	・計画更新の都度、保護者様からの情報や職員間での検討等踏まえ見直しをしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3	1	1	・今後もガイドラインを意識した支援を行えるよう職員間連携を図る。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	・職員によって対応の差が出ないように、必要な情報を事前共有し参画している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	1	1	・ご利用者様のニーズ、関係機関連携の状況によっても異なるが、必要な情報共有や連絡調整等、必要に応じて対応ができるよう努めている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	1	・現在医療的ケア児受け入れは無いが、受け入れをする場合は連絡体制を整えたい。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	0	・就学する際にはご要望や必要性に合わせて、関係者連携を図っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3	0	・現在該当事案はないが、今後移行するお子様がいたら関係者連携を図る。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	0	・研修日程が確認出来次第、ぜひ参加できるようにする。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	4	・個人情報保護の観点により交流自体を望まない声もあるため、近隣のきらりとも連携を図り、検討をしていく。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	2	・松本市においても自立支援協議会が発足したため、積極的に出席をする。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	・フィードバックにてお子様の状況が同え、共有ができるよう心がけている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	2	3	・新型コロナウイルスが、感染症法上 5 類移行したため、適切な感染予防策を講じ開催できるよう努める。
保護者への	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	・主にはご契約の際にご説明をさせていただいている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	・ご相談内容に応じて支援時間中や別日での相談支援、電話相談等お話をしっかり伺えるよう対応を心がけている。

説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	0	4	・②⑧同様となるが、新型コロナウイルスが感染症法上 5 類移行したため、適切な感染予防策を講じ開催ができるよう心がけていく。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	・苦情をいただいた内容についてしっかりと把握をし、改善に向けて速やかに対応ができるよう努めている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	2	2	・おたよりや LINE、ブログ、インスタグラム等にて必要な情報が発信できるよう工夫をしている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	・書類関係は鍵付き書庫での保管、その他利用者様情報については職員間で取り扱いに十分注意をしている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	・利用者様の伝えたい思いや保護者様への伝達事項等、場合によっては職員間で連携を図り慎重に対応をしている。
非常時等の対応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	3	・近隣事業所とも情報共有をし、検討をしていく。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	・策定したマニュアルを保護者様へも周知ができるよう改善を図る。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	・毎月 1 回防災・防犯訓練を実施し非常事態時に迅速な対応ができるよう努めている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	0	・虐待防止、身体拘束適正化委員会を設置し、定期的に研修を行えるように努めている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1	0	・④⑩同様となるが、虐待防止、身体拘束適正化委員会を設置し、定期的に研修を行えるように努めている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	1	3	・食事提供をしていないため該当しないが、ご兄弟等の食べ物の持ち込みも考えられるため、今後も職員間で連携を図る。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	1	・危機管理意識をもち、今後も事例を共有できるようにしていく。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」南松本校 保護者等数（児童数）：61名(65名) 回収数：55名

割合：90%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	49	6	0	・室内が狭いように感じる。音が苦手な子どもに対しての配慮があったらいいと思う。 →ご意見ありがとうございます。適切な療育をどのお子様にも提供できるよう、今後も努めてまいります。現在、音が苦手なお子様に限りませんが、保護者様と相談・検討の上、可能な限りお子様それぞれに合わせられるよう対応に努めております。(別室にて支援、イヤーマフ検討、支援時間調整等)支援ができるスペースが限られている為、十分な対応ができていない部分もあるかと思えます。今後も気になることがございましたらお気軽にご相談ください。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	53	2	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	36	15	2	・建物の階段に手すりはあるが、急で危ない。 →ご意見ありがとうございます。テナントの共用階段であるため、可能な範囲で手立てを検討したいと思います。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	55	0	0	
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	53	2	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	12	34	・個人情報保護及び交流が苦手な子もいるため、保護者からの要望がなければ、無理に交流の機会を作らなくていいと思う。 →ご意見ありがとうございます。仰っていただきましたように、より慎重な対応が求められます。今回の集約の結果が数字にも表れていますが、利用者様のご意見をしっかりと伺ったり、近隣事業所との連携を図ったりしながら検討をしていきます。
保護者への説	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	55	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	54	1	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	53	2	0	

明 等	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	22	18	15	・保護者同士の交流が苦手な方、仕事等で日中の参加が難しい方もいるかと思いますが、送迎時に挨拶等交わせるようになればと思います。 →ご意見ありがとうございます。保護者の皆様もそれぞれご多忙かと存じますが、進路や特性等、お子様について少しでも悩むことや相談したいことがありましたら、同じ保護者様同士でも連携を図れる機会を作っていけたらと思います。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	51	4	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	48	7	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	46	9	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	55	0	0	
非 常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	48	6	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	38	14	3	
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	52	3	0	・毎回楽しみに通っています。 →今後もお子様が笑顔で取り組めるよう、一人一人に合った支援を提供していきたいと思っています。 ありがとうございます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	53	2	0	・子どもだけでなく、保護者にも親身に対応をしてくださり、感謝しております。 →保護者の皆様のお気持ちを伺いながら、きりりとしてできることを精いっぱいさせていただきたいと思っています。ありがとうございます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。